稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより　No.１３
令和　５年３月２４日
文責　校長　大坂　充

【学校の教育目標】
りこうで
たっしゃで
ほがらかな
稲穂の子

稲穂小 WEB

令和４年度　修了式・離任式

校長　大坂　充

３月 18 日、67 名の卒業生を送り出した 1～5 年生は、寂しい気持ちと６年生が巣立った分、自分達ががんばらなければ、という気持ちで残りの３日間を過ごしました。そして迎えた今年度最後の日、今日は自分たちが１年間の学習を終えたことを証する修了証を手にしました。

この１年も新型コロナウイルス感染症のために様々な制約を受けたり、学級閉鎖になったりと、思い通りにいかないことが多かったと思います。しかし、だからといって下を向かず、前を見て一歩一歩と進む稲穂の子どもたちでした。幸いコロナも出口が見えだしてきました。１つ学年が上がる４月には、新しい生活様式も示されていることでしょう。高く跳ぶにはしゃがまなければなりません。もう随分しゃがみました。さあ、高く跳び、羽ばたく春にしましょう。

修了式に引き続き離任式が行われました。この３月をもって本校を去られる教職員７名が紹介され、お別れの言葉を述べました。みなさん、ありがとうございました。お元気で、そしてまたいつか、どこかで、お会いできる日を楽しみにしています。

以下、離任する教職員とメッセージを紹介します。

大坂	充	校長	⇒ 定年退職	山田	晃弘	主幹教諭	⇒ 望洋台小学校教頭
古館	幸恵	教諭	⇒ 花園小学校主幹教諭	安藤優香里		教諭	⇒ 余市町立沢町小学校
三浦	拓也	教諭	⇒ 札幌市立新発寒小学校	大橋	直佳	教諭	⇒ 退　職
奥村	陽葉	教諭	⇒ 退　職	瀬戸	芽生	学習指導員	⇒ 退　職

山田　晃弘　主幹教諭

稲穂小学校には、担任として３年間、主幹教諭として３年間お世話になりました。元気で明るい子どもたち、温かく協力的な保護者・地域の皆様、熱心な先生方に支えられ、充実した日々を送ることができました。感染症対策のため教育活動もPTA 活動も数年前までとは異なることが多々ありました。そんな中でも、今年度は「できることは最大限行う」という方針の基、本来の教育活動が行われ６年前に戻って来たようで懐かしさを感じていました。大変な時でも、相手意識をもち、真面目に取り組む稲穂の子たちが大好きでした。今後も、子どもたちが、ますます逞しく立派に成長していくことを心より願っております。６年間ありがとうございました。

古館　幸恵　教諭

稲穂小学校には、６年間お世話になりました。初めての始業式、目をキラキラと輝かせ、一生懸命に話を聞いてくれたお子さん達の姿に、稲穂小学校で仕事ができる喜びを感じたことを今でも鮮明に覚えています。「おはようございます。」と元気いっぱい気持ちのよい挨拶ができ、何事にも一生懸命に頑張ることができるお子さん達、いつも親身となり、協力してくださる保護者の皆様、地域の皆様に囲まれて、充実した６年間を過ごすことができました。そして、わたし自身、多くのことを経験し、学ぶことができました。本当にありがとうございました。

瀬戸　芽生　学習指導員

稲穂小学校で過ごした期間は７ヶ月間という短い間でしたが、本当にお世話になりました。多くの学年に関わることができ、子どもたちにはいつも明るく接してもらいました。一緒に学んだ毎日はとても楽しかったです。「先生」と明るく声をかけてくれた子どもたちの笑顔を胸に、これからも頑張っていきます。ありがとうございました。

大橋　直佳　教諭

新採用で稲穂小学校に配属されてからあっという間に４年が経ってしまいました。稲穂小学校の子どもたちはみんな、明るく素直で大好きでした。ここで出会った子どもたちと過ごした時間は私の宝物です。また、保護者の皆様の温かなご支援のおかげで、充実した日々を過ごすことができました。この４年間でのさまざまな出会いにとても感謝しています。いつでも、どこにいても、みなさんのことを応援しています。４年間ありがとうございました。

三浦　拓也　教諭

気温が少しずつ温かくなり、春が近づいてきました。進級、進学の時期ですね。気付けば、稲穂小学校に来てから４年が過ぎていました。初めてこの学校に来た時、子どもたちが気持ちのよい挨拶をしてくれたことを今でも覚えています。それから４年。今も変わらず、稲穂小の子どもたちの挨拶は素敵なままです。気持ちのよい挨拶は、自分も相手もよい気持ちにする。このことを稲穂小のみんなから学びました。いつまでも挨拶を大切にして、稲穂小学校での学校生活を有意義なものにしてほしいです。心の底から稲穂小のみんなと保護者の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

安藤　優香里　教諭

稲穂小学校には、７年間お世話になりました。稲穂小学校の子どもたちは、挨拶がしっかりできて、礼儀正しく素晴らしいなと思うことがたくさんありました。色々な行事に協力して取り組む姿も大変立派でした。そして、いつも元気に登校してくる子どもたちに、元気をもらっていました。

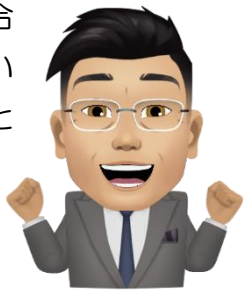
４月からは、余市の小学校で働くことになりました。稲穂小学校で過ごした日々を忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

奥村　陽葉　教諭

１年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。元気いっぱいの稲穂小学校の児童たちと過ごした日々は、私にとって思い出に残る大切な日々であり、１年とは思えないほど濃い時間を過ごさせていただきました。あまりお役に立つことができませんでしたが、保護者の皆様をはじめ、多くの方々にご協力いただき、支えていただきました。次の場所や今後の人生でも、稲穂小学校での経験を活かしていきたいと思います。関わっていただいた全ての方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後に私、大坂からも退職のご挨拶をさせていただきます。長き教職人生の最後の４年間を稲穂小学校でお世話になりました。最後の３年間は、コロナ禍という特殊な状況下でしたが、そんな状況にあっても、いやそういう状況だからこそ、教育の原点に立ち返り、本質を見極めながら教育活動を行ってきました。４年間で何かできたのかと問われると、答えに困ってしまいます。全ての子どもたちがかけがえのない存在として認められ、居場所のある学校、そしてここで学ぶことに誇りをもてる学校を目指してきましたが、まだ道半ば、続きは後任の校長に委ねます。

定年退職を前に、多くの子どもたちから手紙をもらいました。朝のあいさつや全校朝会での話、ボスチャレ・ボス川柳、授業を見て歩いている時のことなど多くの場面で触れ合った思い出が綴られていました。今となっては、その一瞬一瞬がかけがえのない大切な思い出になっています。子どもたちには、感謝しかありません。ありがとうございました。そして、子どもたちや学校を支えてくださった保護者の皆さん、地域の皆さんにも心からの感謝を述べて、この学び舎を旅立ちます。



４年間、本当にありがとうございました。